

令和5年度 第2回福島市廃棄物減量等推進審議会 会議記録書

- 1 日時 令和5年11月27日(月)
10:00開始～12:00終了 所要時間120分
- 2 場所 福島市役所 903会議室(9階)
- 3 出席者 委員9名、事務局10名、マスコミ2社
- 4 会議録

次長	1 開会
会長	2 会長あいさつ
ごみ減量推進課長	出席状況報告
ごみ減量推進課長	3 報告 (1) 先進地視察の報告について (資料により説明)
会長	ただいまの事務局の説明に関し、意見・質問等あれば、発言をお願いする。
会長	では、私から。 事務局としては、市で諮問もしていない中で何を審議するのか迷うこともあったかもしれないが、委員の方でもし議論したい内容がある場合は、予め私もしくは事務局へ是非審議内容を提案してほしい。でなければ、ごみ減量に寄与していない委員会になってしまう。次回以降、私も気を引き締めていきたいと思う。 気になったのは、町田市への視察目的がサーキュラーエコノミーの割には、ただごみを効率的に収集している報告だけに思えた。本日、様々なマスコミがいらっしゃっているが、新聞や報道で聞き取れるような話に思えた。

委員	<p>折角の話題提供の場を変えてしまって申し訳ないが、私は福島市以外でも本審議会同様の委員長を務めている。福島県内含めて、話題になるのは 2030 年までに温室効果ガスである二酸化炭素の排出量を半分にするということである。しかし、何十年後だからと考え結局何もせずにいると同じことの繰り返しとなってしまう。真剣に考えている市町村は、10 年後に 2 割削減するために何をすればいいのかということを考えている。一方で、容器包装リサイクル法というので、容器包装のプラスチックっぽいものを資源物として集める動きがある。しかし福島市を含め、おもちゃ等に使用される固いプラスチックは、資源物とせずに焼却炉で燃やされている。その分、二酸化炭素が出ている。大きな市町村の舵取りは大変だが、福島市が率先して行うことが、市民として、県都として、何にとっても大切であると感じる。現に、仙台市はプラスチックを資源物として収集している。難しいのは、固いプラスチックを収集後、どのように資源化していくかのルートを確認することである。そのようなことを委員会で審議し、事務局と一緒に進めていけると良いのではないか。勝手に話題をすり替えて申し訳ないが、そのような印象を持った。</p> <p>さて、話題がそれで申し訳ないが、今の事務局と私の話に関して、本日は審議内容がないため、自由に意見をお願いする。次第最後の「その他」の時に、意見のない方には感想を伺うので自由な意見をお願いする。</p> <p>本日申し上げたいことは、会長の内容と一部重複して申し訳ないが、仙台市の事例を紹介させていただきたい。</p> <p>仙台市は数年前からごみ有料化を導入している。袋の大きさで値段設定をし、市民に負担してもらっている。また、ごみをごみにしない取り組みとして、プラスチックについて容器包装プラスチック以外にも製品プラスチックの回収を今年度の 4 月から始めている。会長も仰っていたが、製品化のルートを決めることが問題になってくる。プラスチック資源循環推進法の取り組みの一つとして、モデ</p>
----	--

委員	<p>ル事業として取り組んでいる市町村へも補助金を交付している。東北の市町村でも行っている所がある。今後、福島県をリードされる福島市の方でも有料化やプラスチック循環について積極的に取り組んでいただきたい。</p> <p>ごみ袋有料化が話題になっているが、消費者団体懇談会で今年9月にごみ袋有料化へのアンケートを実施した。年代ごとに何点かアンケートしたが、「ごみ袋有料化を導入すべきである。」「ごみ袋有料化はやむをえない。」「ごみ袋の有料化は反対である。」「指定袋ならやむをえない。」「指定袋は必要ない。」と項目を設けた。一番感じることは、伊達市のように、ごみ袋代だけの値段とちょっとしたルートの手数料だけであればしょうがないと思っている方が半数以上おられた。</p> <p>大切なのは、袋1枚60円や75円という市町村があることを福島市民が知っているかどうか、それをまず周知徹底して、それでもなお有料化に賛成かどうかを諮るべきである。そうしなければ、スムーズにいかず、不法投棄が増えるのではないかという意見もあった。また、小さな店舗だが、事業ごみを家庭ごみとして出している所もある為、これらを改善すれば良くなるのではないかという意見も出た。まだまだ掘り下げていかなくてはいけない所もあるので、それらも含めて検討していただきたい。</p>
会長	<p>数値がわかれば教えてほしい。</p>
委員	<p>限られた103名の意見であることを前提に話す。</p> <p>ごみ有料化を導入すべきであるは12.6%、ごみ袋有料化はやむを得ないが28.2%、ごみ袋有料化は反対であるが21.4%、指定袋ならやむをえないが27.5%、指定袋は必要ないが5.8%、未記入が4.9%であった。それに合わせて、自分がごみの分別ができている方だと思うか思わないかもアンケートした。思うが91.3%、思わない方が7.8%だった。</p>

<p>会長</p>	<p>また、ごみ減量リサイクルに関心があるかのアンケートでは、非常に関心があるが65%、少し関心があるが30%、あまり関心がないが1.9%、全く関心がないかたは0人、未記入の方が1人いた。</p> <p>消費者団体の方のイベントなので、意識が高い方が多いと思うので、ごみ有料化に関心がある割合が高いと思う。その意識の高い方の中で、有料化した方が良い、やむをえない、反対という記述があることは非常に興味深かった。貴重なご意見とデータ感謝に申し上げます。他に意見はあるか。</p>
<p>委員</p>	<p>冒頭、会長からあった話については、委員の皆様方がそれぞれに受け止め、対応している部分とこれから取り組もうと思う部分もあるかと思う。その中で、私の取り組みについて紹介させていただく。</p> <p>町会長連合会の代表として参加させていただいているが、役員会があるたびに本審議会の話をして、会員の意見を伺っている。その会員の意思を感じて、私の意見も踏まえながらこの場でお話をさせていただいている。</p> <p>有料化するしないの話は、判断者が様々な情勢を考慮して出される結論の一つと捉えており、この場で改めて話をすることは考えていない。</p> <p>福島市から依頼された事項を町内会へお伝えする時にどのようにお伝えするのかということ工夫している。その中の一つにごみ問題がある。町会連としても、ごみは少なくするべきという方針ではいる。その為にはどうすれば良いのかという考えでこの会議に臨ませていただいている。また、有料化に関しても同様に、実現されるかはこれからであるが、町会連などの役員の中から意見があり内容に賛同できるときは、この審議会の場で意見を述べさせて頂く。</p> <p>今日報告いただいた内容に記載していないこと、更には他の委員の方の内容と被る部分があり恐縮だが、市民はごみ減量の目的は、温室効果ガスの増大防止や天然資源の枯渇の防止という大局的な</p>

	<p>問題は理解しているように思う。しかし、具体的な行動になると私一人位やらなくてもという考えがこのような結果として表れている。その一方で、積極的に取り組んでいる人も多くいる。大切なのは、やらなくても良いと考えている人たちを協力してくれる人としてどのように取り込んでいくのかである。</p> <p>事務局でも、視察した市町村の成功事例の紹介だけではなく、成功していく過程で、市民に対してどのような周知方法を行ったのかを紹介していただきたい。私が調べた内容をご紹介させていただく。YouTubeをよく見るが、福島市の公式YouTubeの登録者数は今朝時点で、6210人である。発信内容は、定例記者会見や観光案内、コロナや消費トラブル、デジタル防災まで幅広く面白いと思っている。台湾向け観光PRまである。しかし、閲覧回数が少ない。</p> <p>その中で、ごみに関する発信内容を調べてみた。町田市の動画は、6分5秒で2年前にアップされたが、再生数は483回である。八戸市は、14分25秒と長いですが4カ月前にアップされても26回である。1年前にアップされた大分県豊後高田市では、22秒の短い動画だが、218回である。これらとは別に特筆すべきものがあった。仙台市である。仙台市のごみ処理に関して、1か月前にアップした31秒の動画は、29万回の再生数がある。これらの違いを考えると、市民の意識が高く、どのようにごみ処理をしようと考えた際に電話での問い合わせではなく、身近なコンテンツを用いて自分で調べて情報収集できるということを知っている人がいるということだと思う。</p> <p>結果としては、市の行っている取組や施策、結果をどのように市民へ伝えるのか、これに力を入れるべきだという提言をこの審議会メンバーで調べることもできるのではないかと思う。</p> <p>おっしゃるとおりである。他に何か意見はあるか。</p> <p>テレビで見た情報だが、四国の高知県では、一番初めにごみ袋を全家庭へ1枚ずつ無料配布し、その後は購入してもらう方式をとっ</p>
会長	
委員	

<p>会長</p>	<p>ている。その結果、やはり袋が有料の為、ごみ減量に繋がったという話を聞いた。また、二本松の塩沢町、現在は二本松市だが、ここでは20年も前から指定のごみ袋を導入していた。当時の塩沢町は、人口も少なく周知は右倣え状態できちんと19種類に分類しており、現在も続いている話を聞いた。</p> <p>話が変わるが、先日市婦人会で文化祭を行った。文化祭の出店で、焼きそばや玉こんを出したが、その際にたくさんのごみが出た。捨てる際に、このまま分別せずに捨ててしまおうという方もいたが、やはりここは婦人会なのできちんと分別することにした。そのような声掛けを行ったので、家庭に帰ってからも今日分別できたのだから、家庭でも分別しようということに繋がっていると良いと思う。やはり、自分一人は分別せずに出しても大丈夫という考えではなく、自分一人でも分別した方が良いという考えを住民全体でもっていかなければならないと思う。</p> <p>では一度この話題については終了とさせていただきます。</p> <p>次、報告事項で(2)ごみ減量施策について。こちらについては、事前に事務局から講話という形式で行うように依頼を受けている。この流れだと、かなり関心を持っていただけそうな話題をごみ有料化の目的の解説を含めてお話させていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>(2) ごみの減量施策について (会長持参の資料により説明)</p>
<p>会長</p>	<p>今の話の中で、質問がある場合はご発言をお願いします。最後のその他での時間もあるが、ここで発言をいただいていない委員に対し意見をいただきたいと思う。まずはこちらからお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>今日の資料を事前に拝見しており、本日の話題は福島市でのごみ減量施策について、先進事例の3つから合うものを選ぶ審議をするものと思っていたがそうではなかった。前回の審議会で、私は埋め</p>

	<p>立てするしかないごみと資源ごみの2つにすることによって、グッと違ってくるのではないかという提議をした。確かに命題から言うと、廃棄物減量等推進審議会なので、このような話もしなくてはいけないことも分かっているが、3市を視察して課としてはどのような考え方が発想として出されたのか。併せて、娘が東大和と立川に住んでいるが、ごみの戸別収集は非常に良いと感じた。玄関前にごみを置くので、分別されないのは残置される。そうすると隣の奥さんは間違っごみを出したなという風になる。結果として、きちんと分別されていくのではないかと思う。確かに1戸1戸収集するのは大変だと思う。私のように街道から300メートル入らないと自宅がない人は、収集所へごみを出すということも可能かと思う。一緒くたにやるというわけではなく、例えば都市部は戸別収集し、農山村は今まで通り集積所に持ってきていただき、収集するというような二通りあっても良いと思う。</p> <p>確かに座間市や八王子市と比較すると、半分位の人口や3倍の人口の所もある為一緒くたに比較はできないと思う。しかし、考え方としては、視察した市町村のやっていることと結果を報告いただき、今日は委員に対しどうですか、何をすればいいのかと問う審議会なのか。違うと思う。その問いはされていない。やはり審議会なのだから、このようなことをすれば減量化できるので、皆さんどうですかという提案をしていただきたい。そうすればもっと違ってくるのではないか。前回私が提議した話題には何も触れていない。これでは言っぱなしの審議会になってしまう。</p> <p>次回から審議会の運営を変えてはどうか。年に2回定期的に行うとしても、折角の機会なのだから審議できる内容を用意してはどうか。事務局へお願いします。</p>
会長	
事務局	<p>承った。</p>
会長	<p>では、次の方お願いします。</p>

委員	<p>視察に行かれた八王子市の事例で、内容がわかれば教えていただきたいことがある。他の委員のお話でもあったが、福島市には都市部と山間部で違いがある。八王子市もかなり範囲が広く、集合住宅が多いイメージがある。その対応は、八王子市はどのようにしているのか教えてほしい。</p>
会長	<p>確かに、山の方もたくさんあるイメージがある。</p>
委員	<p>高層マンションや住宅、アパート、住宅団地たくさんあるが、これらも戸別収集しているのかわかれば教えてほしい。</p>
会長	<p>事務局回答をお願いします。</p>
事務局	<p>戸別の住宅に関しては、道路に面した自宅前に置くようにしている。集合住宅にお住まいの方は、集合住宅の集積所に集めて一か所に置き、収集するようにしていると伺った。</p>
会長	<p>山の奥も一律で戸別収集をやっているようである。</p>
委員	<p>集合住宅だと誰が捨てたかわからないと思われるが、その対策は何かされているのか。</p>
委員	<p>都会の集合住宅は管理には管理人がいる。その為、収集日には見ている人がいるので問題ないと思う。</p>
会長	<p>なるほど。では、次の方をお願いします。</p>
委員	<p>本日の先進地視察の3か所について、先ほど皆様から意見がありましたように、今後このような形が福島市にあっていくという動きを提示していただきたい。また、YouTube に関しても、市民の意識</p>

委員	<p>を引くようなものにもう少し時間を割いて情報提供をいただけるとごみ減量に早く繋がると思っている為、市には検討いただきたい。</p> <p>私はごみの知識がほとんどなく、市民の一員で参加させているようなもので、たいしたことが言えなく申し訳ないが、それでも良いとのお言葉をいただき参加させていただいている。</p> <p>生ごみは女性部では毎日出しているのです、それを減らす努力をすることが大切ではないかと思う。その為には、生ごみを土に還すキエー口という1メートルくらいの箱がある。それを自分たちで作成し、中に入れることでたい肥にするという形をとっている。また、先日女性役員会があり、市職員からタバスケの説明をしてもらったりしている。ただ、分別については周知が行き届いていないような気がする。皆様は常日頃から特化していらっしゃる、勉強や認識する時間も多と思うが、私は普通に暮らしているタイプなので、もっと周知があったらごみが資源になるのではないかと日々感じている。</p>
会長	<p>これで話題としては以上となるが、事務局に会をお返しする前に何か意見があればお願いします。</p> <p>ないようなので、今日の回はこれで終わりとする。事務局お願いします。</p>
次長	<p>4 その他</p> <p>委員の皆様より何かございましたら、ご発言をお願いいたします。</p> <p>ないようですので、事務局よりお願いします。</p>
事務局	<p>事務局より2点ご案内申し上げます。</p> <p>9月1日から福島市で導入した食品ロス削減に寄与する取り組みの一つとして力を入れているフードシェアリングサービス事業</p>

	<p>「ふくしまタバスケ」をご紹介する。例えば、お菓子屋が消費期限の近い商品をネット上に出品し、我々市民がユーザーとして登録し、予約をしつつお得に購入できる仕組みとなっている。ユーザー数については、まもなく3000人突破するような状況である。他市と比較しても、皆様積極的にご登録いただき、活発に商品の売り買いがされている印象を受けている。また、事業者も16店舗に登録いただいております、20%～30%オフで商品をご提供いただき食品ロス削減にご協力いただいている。今後、登録店舗数も増やしていくことはもちろん、ユーザーの皆様にもご登録いただきたい。YouTubeの閲覧数のお話もあったが、口コミで広がるような効果を期待している。委員の皆様にも是非ご登録いただき何かの機会にサービスを口コミで広めていただきたい。</p> <p>2点目は、12月の市政だよりには10月30日に行われた食品ロス削減事業である食品ロス削減マイスターが19名誕生した特集記事が掲載されており、マイスターの方が考案した入賞エコレシピ3品を3ページにわたり紹介している。野菜の皮を使用したパンやえのきをまるごと使用したハンバーグや通常廃棄される茶がらを使用したかき揚げなどが紹介されているので、お手元に届いたらご一読いただきたい。また、市長のコラム欄では環境部が取り組んでいるカラス対策として、市内の4か所の集積所にボックス型の折り畳み式のごみボックスを設置し、散乱状況などを試験的に検証している所である。最終的には議会の議決を経てになるが、ごみボックスについても助成対象になるように検討している為、詳細が決まり次第お伝えさせていただく。</p>
次長	<p>ただいまの説明で、質問がございましたらご発言をお願いします。</p>
委員	<p>ただいまのごみボックスについて、町会で設置する際は、ごみネットにするかごみボックスにするかの選択をしている。その際に、最初の条件として市道か民間の所有地かを確認している。ボックスの場合は、個人の土地を借りて置く場合にのみ設置をしている。理</p>

事務局	<p>由は、ごみボックスを設置する際は、ごみ収集後に折り畳み、道路の交通に支障がないように対策できないものは設置ができないという指導を受けていたからである。これに変わりはないのか教えてほしい。</p> <p>現在、検証している4か所は、道路上ではなく私有地などを活用している。固定式を道路上に設置するのは難しいと理解しているが、今回設置しているのはご指摘のとおり、折り畳み式となっている。ごみ収集後は折り畳み、道路脇に寄せておけるような体制づくりも含めて検討している。ご存じのとおり、国・県・市道がある為、一概には言えない難しい面もあるがそれらも含めて検討している。</p>
次長	<p>今の回答でよろしいか。</p>
委員	<p>はい。</p>
次長	<p>他に質問がございましたらご発言をお願いします。</p>
委員	<p>今回の報告を伺い、視察した市を踏まえて、福島市とどのように関連付けるのかを教えていただきたい。</p>
事務局	<p>八王子市の戸別収集について、戸別収集は有効な手段だが、先ほど申し上げたように収集効率が悪く、現在の収集体制では実現は難しい。導入するとなると収集車の台数や作業人数を増やす必要があり、必然的にコストもかかる為、それらをどのように工面するのも併せて検討していきたい。</p> <p>本日は、視察の報告となっていた為、そのような段階になったら改めてご相談させていただく。</p> <p>もう一つ座間市のWOOMSについては、ごみの収集に関して非常に有効であると考えており、もう少し検討を進めて参りたい。また、このシステムにはもう一つ利点があり、車を走らせながら道路</p>

次長	<p>の状況や街の状況がリアルタイムで事務所に画像が送付されるようになっている。その為、防災面からも非常に有効なシステムである。こちらも検討を進めて参りたい。</p> <p>今の回答でよろしいか。</p>
委員	<p>はい。</p>
次長	<p>他に質問がございましたらご発言をお願いします。</p>
次長	<p>5 閉会</p> <p>それでは、以上をもって、本日の審議会を終了させていただく。本日はお忙しい中、出席いただき感謝申し上げます。</p> <p>以上。</p>